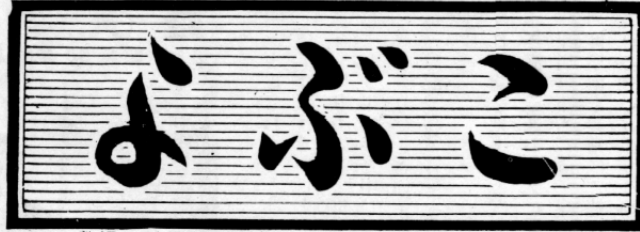




町
報



発行／呼子町・編集／企画課・印刷／唐津印刷有限会社

町 勢
昭和49年12月末現在
住民基本台帳による

人 口	男3,700 人
	女4,061 人
計	7,761 人
世帯数	2,022 世帯
一戸平均	3.83人

あけましておめでとうございます



成人祭若き世代の夢いかに

聡

1月5日 社会体育館にて（新成人）

おめでとう二十歳

一月五日成人式

町の成人式は、他の町村より一足早く、一月五日に該当者男子七十八名女子百五十五名計百八十三名が社会体育館で、新しい門出を祝福されました。

式は君が代斉唱のあと、成人者を地区別に紹介され、次いで、落合町長の式辞に続いて、成人者を代表して伊藤孝行君（殿之浦岡）松尾小夜子さん（片島）と鳴海初音さん（小川島）が、名実ともに立派な社会人として頑張ります。と決意を發表し会場の拍手をうけました。

これに続いて日高町議長などが祝辞を述べられました。

また新成人者には婦人会長さんから記念品が贈られ、新成人の伊藤幸夫君（殿之浦岡）が答辞をのべられて、全員成人の歌を合唱して式を終りました。

みんなは会場の表で、思い思いに記念写真などを撮って、新成人の喜びにひたったあと、次の会場に進んで行きました。

新成人のみなさんは、今年から選挙に参加することになります。町の代表、県の代表等悔いのない人を選んで下さい。

今年の選挙は（呼子町）

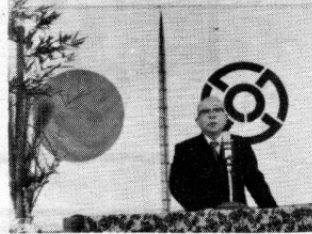
四月十三日投票の、県知事、県議会議員と、四月二十七日投票の町議会議員の選挙が行なわれます。

年頭のあいさつ

落合町長

謹賀新年

昭和50年元旦



明けましておめでとうございます。今年、昭和ちやうど50年を迎えまして、5年10年と申しますのは一つのくぎりでございます。何か一つの潮を迎えたような気が致します。

今日新聞を見ますと、天皇陛下も本年満74歳をお迎えになられるし、皇后陛下も72歳で皇太子殿下その外皇室も非常に健康であらせられるというような事を報道しております。

皆様とともに、日本の象徴としての天皇のご健康を心からお喜び申し上げます。また、年号が50年におよぶという事は、日本の歴史の中で一番永い年代、50年の永い年月には色々な事が、歴史の各ページに加えられた訳ですが、いずれにしても皆さんと共に

に、眼で見、足で歩いてきた歴史であることです。そして今も尚歴史は世代を越えて続けられております。

昨年は皆さんも存じの通り、中東アラブの石油供給の削減からの石油ショック、まあ、これにともないまして、物価が非常に高騰致しまして、いわゆる狂乱物価でございまして、20%をこえ30%に至るというような物価の高騰によりまして、今までの経済の原則が色々破れまして、それにとまなまして、又、社会的な色々の大きな歪があらわれてきました。昭和49年度どうゆうふうにしてあらうかと心ひそかに命じておいたような次第でございます。

昨日テレビが放送しますところによりまして、日本銀行の発行券は一兆六八〇億をもちまして昭和49年を越年をした。48年から比へまして15%の増加で平穩に越年をしたという事を言っております。

15%の増加と申しまして物価の水準が25%、30%増強しておるわけでございますから高くなっておるわけでございますから、実質にしますという約マイナス15%位の減額ではなからうかと、まあそれだけ日本の経済が、成長がとまって皆様も承知のように49年度はゼロ成長ではなからうかという事が報じられておるという事を形をもつてしめしておるよう受けとめられます。池田さんが内閣

総理大臣になられて、国民の所得を倍にするんだという事を宣言されましたのが、昭和35年でございまして。高度成長がつづきまして昭和48年まで毎年11%の成長率をもちまして、この15年間、この間に日本はまあ国民総生産、GNPと申しますが世界第3位アメリカ、ソビエト、日本というように大きな経済の力をもつことができたわけでございます。

しかしながら、これもまあ15年間つづきましたけれど、砂上の楼閣と申しますか、中東の油我々の生活のすべてが、あらゆる面で依存をしておりますところの油の供給のストッパあるいは、又値段が4倍、あるいは4倍半になるというような高い値段と言いうような事から、これだけのそれだけの物を買って、日本は色々の物を製造をしてこれを外国に輸出して暮らしてとるという、特に、日本のように資源の少ない国というものは大きな困難に到着するような事態にないなっております。

こうゆうわけでこれからは今までの高度成長の政策が安定した経済のパターンに変わらざるをえないと言いうような事が皆言われておるようなわけでございます。昨日これもテレビでございましたがアメリカはいままで、40年間金の売買を禁止しておりました。個人が金を買う事を禁止しておりましたが昨日をもちまして個人が自由に金を買えるような時代になり、アメ

リカは42ドルの1ドル、1オンスが42ドルの定価を維持していた訳でございますが、昨日の金の相場が192ドルと云う事を報じられております。これをまあ換算を致しますと云うと日本の我々の身近な考えに変えますと云うと一駄目が約八千円に当ります。私ども、この戦前の暮しをたてたもの、あるいは、又戦前にそうゆうふうな経験をもった者は五円金貨というものがございまして。日本の金貨の単位は五円でございます。五円金貨には一駄目の金を含んでおります。つまり一駄目が五円でございます。それが、昨日のアメリカ相場をそのまま日本の駄目になおしますと約八千円に当ります。つまり日本の物の値段が金の値段が五円から八千円になります。この倍率は約一、六〇〇倍でございます。こうゆうふうな物を代表します金の値打と値段、数字というものが一、六〇〇倍にある。まあこう云う一つの物価の基礎の数字でございますが、こう云うふうな事が色々の面に物価にあらわれておるわけでございます。まあそういう事を考えまして、世の中の変転が非常に早い間に世の中が変わったと云う事をうたえた感じがございまして。

昨年は、日本の列島改造、日本を日本列島を改造しようと、あつちこつちに工場を分散して、そして広く日本を平等に開発をして行こうというまあ立派な考え方でございまして、こういう考え方をひ

きき上げて登場されました田中さんがお辞めになりました。三木内閣が誕生しました。まあ色々批評がございまして、あまりにも金権に政治がなりすぎておるといような批判にたえられずに、まあ一つの文芸春秋社の一冊の雑誌が、田中内閣をたおしたと云うような事態が生じました。ペンは剣よりも強し、金よりも強しと云う実例でございます。

これはまあ国民のすべてがいわゆる社会の是正、是正とは何か。すべての人が常識的にもつておるところの正しい姿、こういうようなものを要求する力が言動になつて、あのような事になったものであろうと私共はそう云うふうにしておる訳でございます。

いわゆる経済物体と云うものはそう急変するものではございません、むしろ今までの色々の虚飾を捨てまして、これからは世界の中における日本の姿、日本の力、そのゆうふうなものをまともに受けとって、これからどうゆうふうにしたら日本が世界の中において生活をしていくことができるか、真に求めると云う事が必要であらうと我々も感じるわけでありまして。三木さんは、この物価の狂乱、インフレ物価を止める、あるいは又社会的な公正を是正するために、「インフレ克服と不況防止による経済の安定と、広く社会的な不公平の是正を求める」と云うような、スローガンをかけられて今

日あたりも、年頭の記者会見に望んでおられるようでございます。どうか、まあ、三木内閣が三木さんが考へておられるように、そう云うふうなクリーンな政治が行なわれるように、私共心から期待をするわけでございます。さて国の面はその都度対処すべき方法をもつて、善処して行かれる事でしようが。

呼子町の事業につきましては、色々皆々さんのご協力によりまして、色々々の面でご迷惑をかけつつ町の発展をまあいくらかなりともやってきた訳でございます。

町の繁栄の基礎は教育にあると信じてまして昭和48年度より3カ年に亘る事業として、50年完成の大きな柱を立てまして、公共事業等も抑制をすると言ふような事になつております。

又、インフレ克服に伴ないまして金融が非常に苦しくなりまして殆んどどの事業がその抑制をうけております。

そう云う訳でございますし、国の政治、国の力そのものが高度成長から安定成長にうつると云うような訳でございますので、収入が今までのように毎年10%15%のびると云うような事はおそらく期待ができません。こうゆうふうには国の施策が真接に地方公共団体にひびくもので、公共的な事業等の抑制がございまして、又一面、皆さんもご承知のように人件費のベアスアップをすると言ふような事態

でございます。昨年までは本町におきましてもこの人件費が一般の実収財源の内30%代でございます。今度ベアスアップ致してみますと40%以上になる、あるいは、又、明年度のベアスアップというような事を考えるという50%になる。まあこれに伴ないまして同じように物件費も段々あがつてくる。まあそういうふうな中で今までのような公共事業の遂行、あるいは、町民の希望するところの要望が答えられるかどうか、これは大きなこれから先の地方自治の大きな問題であろうと私はこうゆうふうに考へております。

どうか本年も諸事に関しまして皆様方の格段のごべんたつ、御しつせい、御協力を心からお願いいたします。本年は兎の年でございす。昔兎と亀が丘に向かつて「かけっこ」くらべをしました、何かにつけ亀さんに優れてゐた兎さんは、ちよつと位はと昼寝をして油断した処を亀さんに負けました。この兎さんの昼寝をしない兎さんの力を取り入れてみたい、とかように考えるわけであります。どうか皆様本年もよろしくお願ひを申しあげます。

(文責 企画課)



議会通信

昨年十二月二十三日、呼子町議会定例会が招集され、三日間の会期で審議が行われました。

討議された議案は次のとおりです
●呼子町固定資産評価審査委員会委員の選任について

委員の任期満了のため左記の方々が委員に選任されました。(一)

小峰 進 (敬称略)

熊本唯一 郭

●町道天童岳取付線新設改良工事の請負契約締結について。

請負金額一〇四〇〇万円で呼子土建と契約されることになりました

●公有水面埋立によつて新たに生じた土地の確認について。

先に埋立申請をしてあつたものに対して認可がおりたので、新たに生じた土地として確認するもので

海士町にあつた船溜りの処を始め中町から呼子漁協、殿ノ浦、小友加部島、小川島の護岸、物揚場、海岸保全等の埋立であります。

●職員給与に関する条例の一部改正

人事院勧告によつて示された公務給与改正、平均十五・八七割、諸手当一・八五割、その他〇・九割定期昇給を入れると三二・二割に基いて改正されました。

●呼子町国民健康保険税条例の一

部改正

高額医療費を要する被保険者の負担軽減をはかるもので、同一の月に同一の病院、診療所、薬局その他について受けた療養費のうち、三万円以上の分を公費で負担するといふものです。五十年一月から(詳細は国民健康保険係に問合せて下さい)

●呼子町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正

今まで一才未満の乳児にのみ助成されていたものを、三才未満の乳児に引上げられました。

●昭和四十九年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ七千八百二十万三千円が追加され、予算総額一億七千六百八十五万八千円になりました。給与改正の外主なもの

●老人医療費七百万円、小川島防風林等原材料費五百五十万円、漁港改修三百万円、造船鉄工団地事業工事費二千七百万円等の追加補正がなされております。

●国民健康保険特別会計補正予算五百四十三万一千円の補正で条例改正による高額医療費が主なものです

●養護老人ホーム特別会計補正予算

百九十八万円追加、これは職員の給与改正と、老人レクリエーション費等です。

●水道事業会計補正予算

人件費と簡易水道建設改良費となつています。

●呼子町税条例の一部改正
五十年一月から電気ガス税の率の引き下げに関するものです。

一般質問

一、加部島浄水池に通ずる、森一

大園線改良について

二、御手洗川下流の産業道路の災害復旧工事について

三、鬼の口線舗装の件

四、PTAに対する助成金を予算して載せたい。

五、浮桟橋の保存管理について

六、海岸通りに防犯灯の設置について

七、地すべり危険地域(中町地区)に対する対策を構じて載き度

八、銭湯の存置に関し助成の件

九、中学校の暖房について

十、町福祉協議会の法人化について

十一、殿ノ浦海岸保全道路のその後の取況について

十二、学校教育について

十三、社会教育について

十四、校舎の処分について

十五、造船鉄工団地について

◎答弁

十六、波戸に海中展望塔が出来たので呼子への客が減るのではないかその対策について

1、2、3、の件については、五

十年度予算編成のときに検討をしてみます。

4、PTA本来の姿として、あくまでも自主的に運営活動される

ことが望ましいと考えられます

5、お説の通り、浮桟橋は出来れば年に一回は手入れをするのが本当であります。非常にお金がかかるので見送って来ましたが来年あたりは手入れをするつもりにしております。

6、呼子漁港が県の管理になったのを機会に照明についても話合をいたしております。又防犯灯を設置する件についても併せて話をしてゆくつもりです。

7、呼子町は中町から宮町、愛宕町、殿ノ浦にいたるまで危険な

処があり特に中町宮町あたりの地形は、水抜きだけでは防止出来ない様であり又、町のみの技術水準では不可能と思はれるので県の専門家にも見てもらって対策を立てねばなりません。どのような具体策が考えられるのかわかりませんが、工事をする事になれば、山側の家には相当地な犠牲を覚悟していただかねばならぬと考えています。

8、家庭に自家用の浴場もずい分ふえてきたので、銭湯の経営も苦しいと思います。呼子は特に壱岐を始め各方面からの漁船、その他の船舶も入港すると、公共性も大いにある訳であります個人の企業に補助ということは考えられませんが、公共性も併せて、予算編成の時検討をしてみます。

9、予算編成の時に検討してみることにいたします。

10、福祉協議会を法人にすること

につきましては、私も以前に研究いたしましたこともございます。これには二名の指導員が必要であつて又法人格を有する様になるので経費もかかります。補助金は僅かしかなく、効果も思つていた程でもなかったということ、ふんぎりをつけ得ませんでした。社会福祉が国の施策でもあり前進の段階なので好むと好まざるに係らず順次将来はそういうことになるものと考えられます。

11、殿ノ浦に変事が起きるとどうなるかと考えるとき、どうしても道路の幅員を拡げるか、別に道路を建設するかになります。しかし海から直接船を引揚げたり又修理したりしなければならぬ造船所、鉄工所の問題等もあつて簡単には参りません。造船鉄工団地も造成されつつありますし、理解と協力があればいづれ解決の方向も見出せるでしょう。

海岸道路建設の手段として、海岸保全でゆく方法と海岸修築の二つの手段がありますが、海岸保全は地元負担が五割なので、この方法による計画を立てました。海岸保全と申しますのは、三層ですがこれに三層ふやして六米の道路として利用出来るようにしようと考えていた訳です。よその市町村も、そのような処置をしており、又それがやれておりましたが、昭和四十九年、

会計検査院から全国にわたり違反があると指摘され、各省庁が補助金は三割分しか認めない、あとの三割分は海岸より先の方になり海も深くなるので工事単価も高くなる、その分は地元で負担しなければならぬということになりました。しかし殿ノ浦の事を考えると、どうしてもやらねばならぬ事なので、明言は出来ませんが五十一一年頃には計画を練り直して前向きに進めてゆきたい所存であります。

12、教育の問題は、教育委員会の委員長が教育長が答弁をするのが順当だと思いますが、私の考えを申しますならば、国の文教を司るのは文部省であります。又現場で子どもを直接指導に当るのは先生であります。先生の団体である日教組、佐賀県であれば佐教組ですが、ことごとく対立しているようであります。教育は中立でなくてはならないし、文明の基本は教育であり、現在の状況は決して好ましくないとは思いませんが、いままじいこので解決する事の出来る簡単な問題でもない様です。内閣も交替し新しい文部大臣も就任されているので、教育の本来あるべき姿に立ち直つてゆく様に希望しています。

13、社会教育と言えば非常に間口が広く、何に重点をおくかというところについてさだめがしれない程であります。今まで社会

教育主事として指導されていた浦丸さんが教育長になられたので直ちに欠員になった分を補充しております。教育長には、学校教育、社会教育両面にわたり努力をお願いしております。

14、小学校の旧校舎は五十年で廃棄を行なわねばなりません。そのあと地に運動場等をどうするか検討中であります。

15、当初は業者の人達が、そろって移転をするから場所を造つてもらえないかとの申し入れによつて造船鉄工団地の造成に踏出した訳です。その後何らかの事情によつて二、三の業者が脱落されておるが他は協業或は独立で移転される様になっております。

造船鉄工団地造成の、そもその始まりは業者からの申し出によるものであります。海岸保全や道路の問題もございまして町としては全業者が団地に移転して載く様に話し合いを進め指導もいたしておりますが、なかなか御存知の様な現況です、充分に努力をいたします。

16、海中展望塔は全体の目玉商品であり、七ツ釜にしる呼子にしろ、それぞれ地域毎に観光客の誘致には努力をしなければならぬと考えます。呼子町として当面、加部島を開発して、自然環境を生かす事を計画検討いたしております。

一般質問終了後議案の審議が慎重に行なわれ全議案が可決されました。

た。

陳情書は七件で

一、上水道施設について(大友区)

二、町補助金追加交付のお願い(呼子町商工会)

三、昭和四十九年度産温州みかん摘果推進特別事業費助成に関する陳情

四、昭和四十九年度特産物生産団地育成事業に係る葉たばこ育苗施設設置費助成に関する陳情

五、町道認定及び路面舗装について陳情(南ヶ岡線より分岐—中学校運動場下公営住宅団地入口—呼子・唐津県道に接続の区間—)

六、地すべり危険防止対策について(中町)

七、本校部活動の後援についてお願い(東松浦高等学校部活動後援会)

最後に請願二件が文教厚生委員会に審議が付託されました。

一、教育費の父母負担を解消するための教育予算大幅増額と教育条件整備をはかるための請願書

二、すべての子どもにゆきとどいた高校教育を保障するために自治体の意見書の採択を求める請願書

議会通信 その二

昭和五十年一月二十四日、呼子町議会臨時会が招集された。議案が附議されました。いづれも特別職の給与、報酬に関するもので、議案提出以前に「特別報酬審議

委員会」において、他町村との対比検討の上決定された答申によるものであります。

一、町長・助役及び収入役等の諸給与条例の一部改正

町長 月額三二五、〇〇〇円

助役 〃 二六五、〇〇〇円

収入役 〃 二四五、〇〇〇円

一、教育長の諸給与条例の一部改正

教育長 月額一八九、〇〇〇円

一、呼子町議会議員報酬費用弁償及び期末手当支給条例の一部改正

議会議員 年額 一、一六四、〇〇〇円

議会副議長 〃 一〇〇八、〇〇〇円

議会議員 〃 九三六、〇〇〇円

となりました。町三役及び教育長は五十年一月一日から適用、議会議員は五十年三月一日から施行が可決されました。

以上

晴れの表彰

新年祝賀名刺交換会の式場において、恒例の表彰式が行なわれ、次の方々が晴れの表彰を受けられました。

表彰状

松尾武夫殿

先方町区長として在職十一年行政の発展に寄与された功労まこと

に顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

松隈宗夫殿

殿之浦西区長として在職八年町行政の発展に寄与された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

華頂文雄殿

民生委員として在職三十一年公益につくされた功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

柴田規子殿

民生委員として在職九年公益につくされた功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

柴田徳三郎殿

あなたは永年にわたり呼子町吏員、呼子町助役並びに呼子町固定資産評価審査委員の要職を歴任され、地方行政の育成発展につくされた功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

杉山利貞殿

あなたは多年にわたり自動車の運転に従事し優秀な運転技術をもって平素からよく交通規則を守り業務に精励され交通安全に貢献された功績は顕著であります。よって第十五回交通安全国民運動中央大会にあたり交通安全章章緑十字銀章を贈り表彰します。

昭和五十年一月二十一日

警察庁長官 浅沼清太郎
財団法人全日本交通安全協会会長 永野重雄

杉山君技殿

あなたの御夫君がこのたび自動車運転者の模範として表彰を受けられました。その陰にはあなたの多年にわたる並々ならぬ内助の功のあることを思い感激にたえません。よって第十五回交通安全国民運動中央大会にあたり記念品を贈り深く感謝の意を表します。

昭和五十年一月二十一日

財団法人全日本交通安全協会 会長 永野重雄

古里精一殿

あなたは永年にわたり呼子町固定資産評価審査委員並びに呼子町商工会理事としてその責務を認識され公益につくされた功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

佐々木善徳殿

あなたは永年にわたり医師として地域住民の保健衛生、医療技術の振興に尽力され、また人権擁護委員として公益につくされた功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

山脇光吉殿

永年にわたり呼子町浦方漁業協同組合長並びに玄海漁連監事等の要職を歴任され呼子町水産業発展と後進の指導育成に尽力された功労まことに顕著である。よって呼

子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

故山口繁殿

永年にわたり加部島甘橘組合長として呼子町農業振興と後進の指導育成に尽力された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

柴田定殿

永年にわたり呼子町商工業界の発展と後進の指導育成に尽力された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

塩見和良殿

町立小川小中学校の施設、小川島保育園の改築並びに老人福祉施設等、公共施設整備拡充に多大の貢献をなし、高額なる金品を寄贈された德行賞すできである。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

加部島納税組合

小友納税組合

海士町納税組合

先方町納税組合

片島納税組合

貴組合は、昭和四十八年度に於て組合長並びに各組合員一致協力して納税に努められその成績は誠に優良であります。よって慈に金一封を贈り之を表彰します。

昭和四十八年度国民健康保険健康家庭表彰者

原広一殿

あなたの家庭は、昭和四十八年度における国民健康保険の健康家

庭であつて常に事業の振興に寄与すると共に、国民健康保険の目的である相互共済の精神を休し常に健康に留意し一家挙つて無病に過ごされました事は他の範とするところであります。よって慈に記念品を贈り表彰します。

玉木光幸殿

長谷川幹夫殿

藤本正義殿

寺山安治郎殿

丸井ナツヨ殿

江口茂殿

大瀬良芳右エ門殿

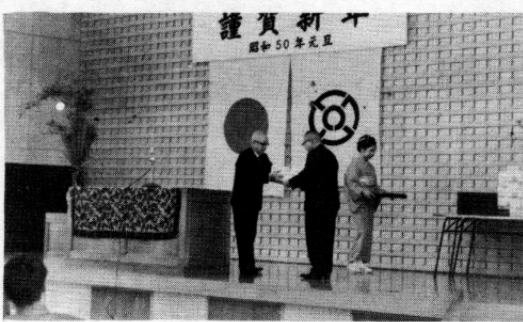
戸田秀夫殿

真島巖男殿

西村文一殿

石井キノ殿

山中忠義殿



二十歳になつ

たら国民年金

二十歳になった青年を励ます意味で、毎年一月十五日に全国各地でいっせいに成人式が催されます。二十歳になるとその日から、成人として多くの権利が与えられ義務が課されますが、国民年金に加入することもそのひとつです。

最近の日本は、世界でも指折りの長寿国になりました。これは医学の進歩や医療保険の普及などのためですが、そうなるとなおさら老後の生活を考え準備しておくことが必要です。

若い人は、老後は遠い将来のことと考えているようですが、老後の設計は青年期からはじめておかねければなりません。年金制度はその設計を国と国民が連帯して行なうために設けられている制度です。

このようなことから、国民は必ず何かの年金制度に加入する建前になっております。ですから、二十歳になった人は、会社や官公庁に勤めて厚生年金保険や各種共済組合に加入している人、その配偶者、昼間部の大学生などを除いて必ず国民年金に加入しなければなりません。また、他の制度の加入者の配偶者や大学生などは、希望によって加入できることになっています。

国民年金の加入手続きは、役場の受付係に出むいて、必要な事項を記入するだけで終了します。まだ加入していない人は、今すぐ加入することをおすすめ致します。

農業センサスに

ご協力ください

二月一日現在で、全国いっせいに農業センサスが行われます。この農業センサスは、「農業に関する国勢調査」ともいふべき最も基本的かつ総合的な統計調査で、昭和二十五年以来五年ごとに実施されるすべての農家を対象に行われます。

皆さんもご承知のように、農業をとりまく条件は激しく変化しております。そうしたなかで農林省をはじめとして県、町では農地の整備、農業生産の担い手の確保、農村地域の生産・生活環境の整備など各種の施策を積極的に進めており、これらの施策を効果的に進めるためには最新時点における農業の実態を正しくつかまえておく必要があります。二月一日に行われる農業センサスはそのための基礎的統計調査です。

この調査の結果は、町づくりの基礎となることはもちろん、県なり国なりでいろいろの施策特に、農業を進展させるための施策を進める上で、最も基礎的な資料となるものです。

町の調査員が皆さんの自宅を訪ねし、調査票に基づいていろいろ質問いたしますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

(企画課)

佐賀県中小企業

経営安定資金

貸付制度について

御承知のとおり、深刻な不況に見舞われている県内中小企業の経営環境は厳しく、急速に緩和されるところは思われず、予断を許さない状況にあります。つきましては、これら中小企業の経営の安定を図るため県の制度金融として新たに「佐賀県中小企業経営安定資金」制度が設けられました。

融資の取扱金融機関は県内に店舗がある銀行、相互銀行、信用組合、信用金庫であればどこでもよいが、県が昨年からの窓口を開いている中小企業相談室に金融指導を受け、知事の該当認定を受けた企業に限り融資することになっている。

融資条件は一企業当たり五百万円まで、経営診断によって特認受けたものは例外的に一千万円まで融資。期間は二年間、商業、サービス業は一年以内。利率は年九・四%以内、県信用保証協会の保証が必要で、保証料は年〇・九%。県中小企業、商工会、商工会議所で申し込みを受け付けます。

(商工観光課)

赤ちゃん外の種痘

2月20日社会体育館で

あかちゃん外の「種痘」が二月二十日に、社会体育館で行なわれます。あてはまることもさんは必ずうけて下さい。

(あてはまるあかちゃん外)

- ①第一期種痘、昭和48年10月1日～昭和49年7月31日までに生れたあかちゃん
- ②生後満2歳までに一度も種痘を接種していない子どもさん
- ③今春小学校に入学するお子さんで接種をうけていない子どもさん。一時半から二時半まで

二月十四日成人病検診(体育館) 35歳～64歳までの方無料。

お誕生

十二月末現在

荒川 直樹(忠光長男) 先方町
前川 一貴(義男長男) 海士町
釣浦 和孝(菊美長男) 釣町
八田 陽子(良信長女) 西中町
太田 和美(義光長女) 中町
大園 修一(雅明長男) 愛宕町
佐々木和希(茂長男) 殿ノ浦岡
浜辺 好美(等長女) 小友
岡部 克嘉(満康二男) 加部島
里口 和恵(了二女) 〃
古川 平(修二男) 小川島



高砂や

山下 兼博
田久保 江美子
先方町 鎮西町

辻川 敏光
殿ノ浦西

山口 修二
殿ノ浦浜

中村 澄枝
福岡県

川添 要一
小川島

古川 玉枝
〃

姉川 義夫
小友

前川 千津枝
玄海町

井川 徳三郎
〃

太田 ナカ
〃

船迫 マツエ
〃

梶川 重美
愛宕町

吉海 軍太
殿ノ浦岡

山口 繁
片島

金丸 義正
加部島

松尾 未吉
〃



おくやみ

2月28日から3月13日まで 春の火災予防運動

「生活の一部にしよう」火の点検
①わが家の避難点検 ②たばこの投げ捨て寝たばこ防止 ③外出、就寝前の火の元点検